

但馬の鉱山群と関連史跡の ユネスコ「世界遺産登録」を目指そう！

世界遺産への「夢と意義」を語ります！



兵庫県北部では、古くから多くの鉱山が発見され採掘が行われてきました。江戸時代には幕府領として大いに繁栄したことで知られています。明治時代には最初の官営鉱山となり、西洋の技術を積極的に導入し日本の近代化を支えてきました。歴史的に価値のあるこれらの鉱山群（生野・神子畑・明延・中瀬の各鉱山）と関連史跡（馬車道・鉱石の道・神子畑鑄鉄橋・飾磨津など）を、後世に守り伝えるとともに地域の活性化に役立てるため、昨年10月31日に「世界遺産を実現する会」を設立しました。第1弾の集いを生野マインホールで開催し、参加の皆さんへ世界遺産への「夢と意義」を語ります。

令和6年 2月24日【土】 14:00~15:30

会場 生野マインホール 2階 会議室 (朝来市生野町口銀谷594-6)

問い合わせ先 いくの地域自治協議会 ☎0796-79-4502

プログラム

- ① 「世界遺産を実現する会」の設立趣旨と「夢と意義」
澤木 正幸 代表
- ② 世界遺産登録への取り組みの課題・方策
清原 幹雄 常任幹事
- ③ 参加の皆様との「夢と意義」への意見交換会
高澤 龍一 副代表

"世界遺産を
実現する会"

会員募集中！

問い合わせは
澤木まで

主催：世界遺産を実現する会 (澤木：090-7098-4233)

後援：朝来市商工会 朝来市観光協会 いくの地域自治協議会 奥銀谷地域自治協議会